

令和2年第4回定例会

令和2年度補正予算（案）の概要

第4回定例会では、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」関連予算について、事業完了などに伴い、13事業を減額補正するとともに、この財源などを活用し、町内会を支援する「町内会活動感染防止対策支援事業費補助金」や宿泊客誘客を図る「宿泊施設誘客促進追加事業費補助金」などを計上しました。

そのほか、ふるさと納税の寄附見込金額及び件数の増加に伴う「ふるさと納税関係経費」の増額や、債務負担行為として、「外局内線電話通信設備改修事業費」、「ふれあいパス事業費」や身体障害者福祉センターの指定管理者による管理代行業務費などを計上しました。

会計名	補正予算額
一般会計	2億61万7千円
住宅事業特別会計	20万5千円
介護保険事業特別会計	766万8千円
後期高齢者医療事業特別会計	41万8千円
病院事業会計	△7億7,047万5千円
水道事業会計	—千円 ※1
下水道事業会計	—千円 ※2
合計	△5億6,156万7千円

※1 水道事業会計は、債務負担行為の設定のみ

2 下水道事業会計は、歳入予算の補正のみ

【補正予算の主な内容】

◆ 一般会計

◇ 新型コロナウイルス感染症対策関連予算

◀ 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」活用事業（市独自） ▶

公共交通事業者等支援事業費 △183万6千円

（2臨）2,600万円→（補正後）2,416万4千円

事業完了に伴う減

避難所衛生環境整備事業費	△ 1 0 6 万 6 千円
(2 臨) 624 万 8 千円→(補正後) 518 万 2 千円 事業完了に伴う減	
町内会活動感染防止対策支援事業費補助金	5 6 0 万円
小樽市総連合町会を通じ、町内会に支援金を交付	
①町内会活動に対する支援	
対象：149 町会	
交付額：世帯数により 1～5 万円	
②町内会館の感染防止対策に対する支援	
対象：80 町会	
交付額：町内会館を所有又は賃借 3 万 5 千円 マンション等の集会室を利用 5 千円	
感染症患者宿泊療養施設等移送事業費	3 5 8 万 1 千円
(2 臨) 796 万 7 千円→(補正後) 1, 154 万 8 千円 クラスター発生等の影響による移送見込回数の増加に伴う増	
クラスター対策事業費	2 1 万 2 千円
(2 臨) 320 万円→(補正後) 341 万 2 千円 クラスター発生等の影響による宿泊療養施設への職員派遣回数増加に伴う旅費の増	
飲食店事業継続支援事業費	△ 3, 0 8 1 万 5 千円
(4/23 専決) 7, 030 万円→(補正後) 3, 948 万 5 千円 事業完了に伴う減	
小売業等事業継続支援事業費	△ 5, 3 9 0 万 2 千円
(1 臨) 2 億 300 万円→(補正後) 1 億 4, 909 万 8 千円 事業完了に伴う減	
休業及び感染防止協力金支給事業費	△ 1 2 0 万 3 千円
(2 臨) 602 万円→(補正後) 481 万 7 千円 事業完了に伴う減	
飲食店支援金支給事業費	1, 7 7 6 万円
(2 臨) 1 億 4, 038 万円→(補正後) 1 億 5, 814 万円 申請件数の増加に伴う増	

製造業等事業継続支援事業費	△4,699万円
(2 臨) 1 億 1,200 万円→(補正後) 6,501 万円 事業完了に伴う減	
新型コロナウイルス感染症対応促進事業費	6,350万円
(2 臨) 1 億 7,700 万円→(補正後) 2 億 4,050 万円 申請件数の増加に伴う増	
冬のフェスタ開催事業費補助金	350万円
市内製造事業者や卸・小売事業者が、商品の魅力発信と消費を喚起するため 開催するサンモール一番街でのイベントに係る経費の一部を助成 ・助成先：(一社) 小樽物産協会	
宿泊業事業継続支援事業費	△676万2千円
(1 臨) 2,800 万円→(補正後) 2,123 万 8 千円 事業完了に伴う減	
宿泊業事業継続追加支援事業費	380万3千円
(2 臨) 1 億 2,000 万円→(補正後) 1 億 2,380 万 3 千円 対象事業者の増加に伴う増	
宿泊施設誘客促進追加事業費補助金【繰越明許費】	3,500万円
(繰越明許費 3,500 万円) 市内宿泊事業者が宿泊者誘客のために行う宿泊料金の割引に対し、割引料の 一部を助成 ・助成先：市内宿泊施設及び民泊施設 (ラブホテルは対象外)	
消防職員感染防止対策事業費	275万5千円
(3 定) 93 万 5 千円→(補正後) 369 万円 感染症の拡大や新たな発生に備え、感染防止用資器材を追加購入	
消防職員感染症対策防寒衣整備事業費【繰越明許費】	1,115万5千円
(繰越明許費 1,115 万 5 千円) 感染症対策のため、撥水性及び機動性に優れ、感染防止衣としても 代替可能な防寒衣を整備	

感染防止施設整備事業費【繰越明許費】 1, 550万円
(繰越明許費 1,550万円)

救急出動で汚染された感染症廃棄物の管理及び装備資機材の消毒のため、
消防本部車庫内に消毒室を整備

教育情報化推進事業費 $\Delta 7, 342$ 万3千円

- ・小学校費 (3定) 4億6,580万円 → (補正後) 4億1,926万5千円
- ・中学校費 (3定) 2億9,900万7千円 → (補正後) 2億7,211万9千円

・教育用端末整備事業費

事業費確定に伴う減

小学校費 $\Delta 4, 189$ 万5千円

市整備分 $\Delta 1, 475$ 万2千円

国整備分 $\Delta 2, 714$ 万3千円

中学校費 $\Delta 2, 379$ 万5千円

市整備分 $\Delta 891$ 万8千円

国整備分 $\Delta 1, 487$ 万7千円

・GIGAスクールサポーター配置事業費

事業費確定に伴う減

小学校費 $\Delta 464$ 万円

中学校費 $\Delta 309$ 万3千円

・モバイルルーター整備事業費(小学校費・中学校費) —

・台数変更(総事業費に変更なし)

・補助上限額(1台1万円)の適用に伴う財源振替

(地方創生臨時交付金 $\Delta 600$ 万円(小学校費 $\Delta 340$ 万円、中学校費 $\Delta 260$ 万円)
公立学校情報機器整備費補助金 600万円(小学校費 340万円、中学校費 260万円))

職員給与費(職員手当等) 1, 891万1千円

(2臨) 32億3,284万7千円 → (補正後) 32億5,175万8千円

新型コロナウイルス感染症関連業務に従事した正規職員の超過勤務手当
(4月～9月分)を支給

住宅事業特別会計への繰出金 20万5千円

《その他の新型コロナウイルス感染症対策関連予算》

遠隔手話サービス環境整備事業費 **21万3千円**
聴覚障害者が自身のスマートフォン等からテレビ電話等（S k y p e又はZ o o m）を利用し、市専任手話通訳者に手話で問合せができるサービスを実施

介護サービス提供基盤等整備事業費交付金 **139万5千円**
地域密着型介護サービス事業所に対し、簡易陰圧装置及び換気設備の設置費用を助成
・交付先：(株)泰進建設

市民会館・公会堂・市民センター施設関係経費（臨時休館等損失補填金） **1,325万5千円**
（3定）130万5千円→（補正後）1,456万円
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、利用料金制度導入施設の指定管理者に対する損失補填金
・令和2年4～9月分

検査室環境整備事業費 **600万円**
（2臨）2,995万1千円→（補正後）3,595万1千円
インフルエンザの流行期における検査件数の増加に対応するため、試薬等を追加購入

新型コロナウイルス感染症対策事業費 **727万8千円**
（3定）3,629万8千円→（補正後）4,357万6千円
・クラスター発生等の影響による医療費の支出見込額の増
・直営の行政検査増加に備えた外部委託に係る経費

◇ その他の補正予算

ふるさと納税関係経費 **6,050万円**
（当初）6,800万円→（補正後）1億2,850万円
ふるさと納税の件数増に伴う返礼品発送経費等の増

中国残留邦人等生活支援給付費 **774万8千円**
（当初）824万1千円→（補正後）1,598万9千円
新規認定及び医療費の増加に伴う支出見込額の増

訓練等給付費（障害者福祉費） 1億3,936万7千円
（当初）12億5,337万6千円→（補正後）13億9,274万3千円
利用者数の増加に伴う支出見込額の増

就労継続支援 8,247万3千円

共同生活援助（グループホーム） 5,689万4千円

障害者自立支援給付支払等システム改修事業費 198万円
令和3年度予定の報酬改定に対応するため、現行システムを改修

後期高齢者医療費療養給付費市負担分 △5,503万7千円
（当初）23億6,269万2千円→（補正後）23億765万5千円
令和元年度の北海道後期高齢者医療広域連合に対する市負担額の確定に伴う精算

【債務負担】

○外局内線電話通信設備改修事業費 —
（債務負担3年度 2,300万円）
令和3年度予定の組織改革に伴う、建設部や教育部などの移転に合わせて、本庁舎と外局庁舎を結ぶ内線電話を改修する工事の早期発注を図るため、債務負担行為を設定

○ふれあいバス事業費 —
（債務負担3年度 1億3,471万円）
令和3年4月実施予定のバス利用に係る制度変更に合わせて、バス事業者と協定を締結するため、債務負担行為を設定

○臨時市道整備事業費 —
（債務負担3年度 7,000万円）
端境期対策として工事の早期発注を図るため、債務負担行為を設定
・赤岩2丁目団地横通第3線ほか3路線

○スクールバス運行経費 —
（債務負担3年度 4,000万円）
令和3年度のスクールバス運行に係る契約を行うため、債務負担行為を設定
・対象校：銭函小、張碓小、長橋小

○水泳教室開催経費

—
(債務負担3年度 893万6千円)

令和3年度の小樽市水泳教室開催に係る契約を行うため、債務負担行為を設定

[指定管理者管理代行業務費関連]

○身体障害者福祉センター	(債務負担3～7年度 1億1,309万円)
○銭函市民センター	(債務負担3～7年度 3,200万円)
○夜間急病センター	(債務負担3年度 1億8,650万円)
○事業内職業訓練センター	(債務負担3～7年度 666万5千円)
○練御殿	(債務負担3～7年度 3,287万6千円)

【その他】

[歳入] 財政調整基金繰入金	5,329万3千円
[積立金] 寄附に伴う積立金 ふるさと応援基金積立金ほか5件	4,861万5千円
[繰出金] 介護保険事業特別会計への繰出金	381万8千円

◆ 特別会計

◇ 住宅事業特別会計

市営住宅集会所感染防止対策支援事業費補助金 20万5千円

- ・市営住宅集会所(11か所)を対象に、支援金を交付
- ・助成先:各市営住宅集会所管理委員会(指定管理者)
- ・感染防止対策に対する支援

- | |
|---------------------------------------|
| ① 町内会館等を兼ねる集会所
対象:5か所
交付額:3万5千円 |
| ② 上記を除く集会所
対象:6か所
交付額:5千円 |

[歳入] 一般会計繰入金 20万5千円
(地方創生臨時交付金)

[指定管理者管理代行業務費関連]

○市営住宅	(債務負担3～7年度 4億4,335万6千円)
-------	-------------------------

◇ 介護保険事業特別会計

介護保険事務処理システム改修事業費 766万8千円
(2定) 110万円→(補正後) 876万8千円
令和3年度予定の介護報酬改定等に対応するため、現行システムを改修

保険給付費(介護サービス等諸費) △2,500万円
給付費見込みの精査に伴う減

居宅介護サービス給付費

保険給付費(高額介護サービス等費) 2,500万円
給付費見込みの精査に伴う増

高額介護サービス費 2,350万円

高額医療合算介護サービス費 150万円

◇ 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療システム改修事業費 41万8千円
平成30年度の税制改正に伴い、令和3年1月1日から適用される改正後の
個人所得課税に対応するため、現行システムを改修

◆ 企業会計

◇ 病院事業会計

【減収対策関連予算】

医業費用 △7億3,700万円

給与費 △1億400万円

- ・患者数の減少に伴う特殊勤務手当、時間外勤務手当等の減
- ・看護助手等パートタイム会計年度任用職員の減
- ・給与改定による期末手当等の減

材料費 △5億6,100万円

- ・患者数の減少に伴う薬品費及び診療材料費の減

経費 △4,000万円

・患者数の減少に伴う給食委託料等の減

研究研修費 △3,200万円

・新型コロナウイルス感染症の影響による出張旅費等の減

医業外費用 △5,610万円

雑損失

・材料費の減に伴う消費税及び地方消費税雑損失の減

[歳入]	医業収益	△26億2,300万円
	国庫補助金	2,200万円
	道補助金（緊急包括支援交付金）	1億5,064万4千円
	企業債（特別減収対策企業債）	16億8,100万円

【その他】

医業費用 733万3千円

経費

・新型コロナウイルス感染症対策事業費

〔 医療従事者への宿泊施設確保に伴う経費
院内保育所の感染防止のために必要な消耗品等を購入 〕

附帯事業費用 300万円

看護学院費

・遠隔授業を実施するために必要な設備整備費等の経費

建設改良費 1,136万2千円

医業設備費

・電動ベッドの購入

長期貸付金 93万円

修学資金

◇ 水道事業会計

配水管整備事業費【債務負担】

—

(債務負担 3 年度 7,700 万円)

端境期対策として工事の早期発注を図るため、債務負担行為を設定

・桜配水管布設工事ほか4件

◇ 下水道事業会計

[歳 入] 企業債(資本費平準化債)

1 億円

上記のほか、
一般会計では、国庫補助金や寄附金による事業費の財源振替を予算計上しています。